

注意事項とお願い

1. 装備について

スタート前に **AR 日本橋オリジナル規定(*)** を含めた下記 6 点の装備を確認のうえ、スマホ・デジカメにより下記のご自身の装備を撮影して下さい(写真のアップロードはゴール後で可)。

- 1) 前照灯 2 灯*
 - 2) 尾灯(常時点灯式のものとし点滅式や反射式は不可とする)
 - 3) ベル
- 注) 以上は常時自転車に固定して装着されたのものとする
- 4) ヘルメット
 - 5) 蛍光色の反射ベスト(反射たすき、反射肩掛けベルト、非反射部の生地面積の半分以上が蛍光色ではない反射ベストは不可)*

注 1) 反射ベストは常時着用のこと。リュックなどを背負う場合は体に着用したベストの他に、リュックにも反射ベストか三角反射材を付けること。

注 2) 蛍光色は、イエロー、オレンジ、グリーン、レッド、ピンク、イエローグリーン、オレンジレッド、イエローオレンジの 8 色に限る。

- 6) ヘルメット尾灯(点滅可)

レポート 1 (認定試走 坂東 司 : 5/16(土) 13:00 発)

1. 気象条件

1 年で最も走りやすい季節ですが、ここ数年、真夏日の暑さに見舞われる日もあり油断大敵。両日とも中弱程度の向かい風が吹き、そのおかげで概ね走りやすい陽気でした。

2 日目の日中は日差しがとても強かったけど、汗が垂れるような暑さではなかったです。

夜間は実気温よりも体感温度が低く感じられ、ジレにアームウォーマー、夜明け前はレインジャケットを着ての走行でした。

- (1) Depart 木場公園 : 晴れ 25°C 中程度向かい風
- (2) PC1 佐原 : 晴れ 21°C 中程度向かい風
- (3) PC2 栃木(深夜) : 晴れ 15°C 弱向かい風
- (4) PC3 桐生(早朝) : 晴れ 17°C 弱追い風
- (5) PC4 高崎 : 晴れ 20°C 弱向かい風
- (6) PC5 川越 : 晴れ 30°C 中程度向かい風
- (7) Arrivée 木場 : 晴れ 29°C 中程度向かい風

2. 概要

危険箇所は少なく概ね走りやすいルートで、各所の小江戸の情景を楽しめました。キューシート不備によるミスコースで 1 時間のロス、仮眠の際にアラームをセットする前に寝落ちしてしまい 30 分弱寝坊。時間外完走の覚悟で走りましたが、川越からのルートが予想よりも走りやすく、運良く 2023 年以来 3 年ぶりに時間内で完走できました。

3. 区間ごとの感想・注意点

(1) Depart (木場公園) - PC1 (佐原)

- Cue3 (6.4km 地点) : ここらあたりから、走りやすかったです。
- Cue39 (41.5km 地点) : 14km ほど N434 を進みます。スピードを出しているクルマが多いけど、路肩の幅が広いので危険なく走れました。
- Cue57 (78.5km 地点) : 少し分りにくいです。カーブミラーと白幡神社・天満宮入口の看板(ふり返らないと見えない)が目印です。



- Cue61 (79.9km 地点) : 左折の際に縁石状の段差に注意してください。



- Cue65 (82.8km 地点) PC1 佐原 : Cue64 から小江戸風景を楽しめます。12 時発の健脚組は観光客に注意。



PC1 佐原(開運橋)

(2) PC1(佐原) - PC2(栃木)

- Cue69(92.3km 地点)：北利根橋の手前にも青看板と北利根川の看板がありますが、橋を渡ってから斜め左へ。
- Cue72(92.7km 地点)：ここから 30km 弱、霞ヶ浦東岸を進む。羽虫の大群と、夕暮れの絶景に目を奪われないようご注意ください。



- Cue96(144.1km 地点)：ここを最後に、cue105(167.6km 地点)までコンビニ途絶区間。
- Cue97(145.0km 地点)：ここから湯袋峠への小クライム。標高差 235m・平均勾配 6.1%・最高勾配 12.5%(RWG による数値)。
- 153.8km 地点、山口川の橋あたりから、2つ目の小江戸、真壁の町並み。

(3) PC2(栃木) - PC3(桐生)

- Cue 118(196.1km 地点)：ここでコースを離脱し 120m 先右手の快活クラブで仮眠休憩。中央分離帯があり右手へ渡れないので、Cue 118 の一つ先の TS で渡ってください。

駐車場の 3 分の 2 程度がクルマで埋まり、バイクツーリングの団体もおり、満席かと危惧しましたが、フ

ルフラット席の空きは充分ありました。涼しい陽気で汗をかいていなかったなので、快活オリジナルカレー(620 円・出てくるまで 10 分弱)を食べ 1 時間半ほど仮眠。
 ・196.8km 地点あたりから、3 つ目の小江戸、栃木の町並み。



PC3 桐生天満宮

(4) PC3(桐生) - PC4(高崎)

- Cue129(243.9km 地点)：4 つ目の小江戸、桐生の町並み。
- 251.3km 地点：ここから N50・桐生バイパス。大型車が散見されますが、早朝で交通量が少なく、安全に進めました。

(5) PC4(高崎) - PC5(川越)

- 一部、交通量が多い箇所がありましたが、安全に進めました。

(6) PC5(川越) - Arrivée(木場)

- Cue164(353.6km 地点)：5 つ目の小江戸、川越の町並み。昼前後なので観光客多し。
- Cue166(355.0km 地点)：都心へ向けてまっしぐら、快適に距離を稼げました。都内へ入ってからは、信号は多いけど、比較的走りやすいルートでした。

4. 走行記録(参考)

- Depart(木場公園) 13:00 - PC1(佐原) 17:38 - PC2(栃木) 0:56 - 仮眠(快活クラブ栃木店 1:05-3:05) - PC3(桐生) 05:57 - PC4(高崎) 8:22 - PC5(川越) 12:51 - Arrivée(木場) 15:58、所要時間 26 時間 58 分。

レポート 2 (認定試走：松島 賢太郎 5/16(土) 13:30 発)

1. 気象条件：天気・気温：晴れ・12℃~37℃！
2. 概要

関東各地の小江戸を見て回り、最後に大江戸(皇居/江戸城跡)を見て帰ってくる 400 km になります。小江戸感

佐原が一番雰囲気出てるので、まだ元気で明るいうちに佐原を楽しんでください。真壁や栃木もそれっぽい雰囲気はあるものの佐原には負けますし、川越は江戸情緒ありますが人が多すぎて^^;

もう一人の試走者坂東さんは試走レポートでそれほどの暑さではないと言っていましたが、正直めちゃくちゃ暑かったです。直射日光を浴びたガーミンの温度は37度を超えていました。PC5から残り47kmを3時間で帰ればよかったのですが、暑さに負けて大休憩を何度も取り気が付けば52分オーバーでした。

3. 区間ごとの感想・注意点

- Cue15：このCueの後にファスナー合流がありその先五差路直進。左専のある交差点なので直進車線からのLfに進む車に注意。
- Cue33：五差路直進。左専のある交差点なので直進車線からのLfに進む車に注意。
- Cue39：北千葉道路は車が飛ばしているが路肩が広めで荒れてないので走りやすいと思います。
- Cue61：結構きつい段差があってリム打ちしたかと思った。よく見て進んで。
- PC1 [佐原]：開運橋の雰囲気がわかれば銘板でなくても可。自分の時はガラガラでしたが人が多かっただけで背景に入らないよう配慮してください。
- Cue74：ここからしばらく湖沿いを進む。虫が多くて…アイウェアと鼻と口が隠れるやつ（ネックゲイター）があるととてもいい。ヘルメットシールドがあるとベスト！
- Cue132：前橋は自転車イベントもやっていてフレンドリー化と思っていましたが交差点進入できない交差点がありました。なのでCueシートの通り進んでください。また、前橋、高崎近辺は渋滞より信号が多くてこのエリアを抜けるまでは我慢の進行です。
- Cue145：小前田駅前を通りますが、ちょっと変更しています。原作通り進んでも距離は足りているので…
- Cue163：川越の近辺は17日は祭りをやっていて規制もあり超混雑していました。通常営業でも混雑はしていると思います。もしかしたら押し歩いたほうが早いかもしれません。走る場合は通行人に十分に注意。
- Cue176：高島平に入ってからゴールまでは道の広さは十分なものの混雑と信号は都心並み。グロスの失速は予定のうちに入れておいてください。

距離 (km)	案内
0.0	木場公園：かつては当地に貯木場があったが、東京湾の埋立により貯木場としての機能が新木場へ移転したため、1992年に昭和天皇在位50年の記念公園として開園した。
22.8	ファイターズタウン鎌ヶ谷球場(100m 先左手)：北海道日本ハムファイターズ二軍の練習施設。イースタン・リーグ公式戦も開催される。
47.3R	印旛日本医大駅：空高くそびえる展望台が珍しく「関東の駅百選」に選ばれている。
51.7L	印旛沼：利根川水系の湖沼。コース左手に北印旛沼を望む。
64.8L	十余三東雲の丘：成田国際空港のB滑走路北端に位置し、滑走路を離着陸する飛行機を間近で見学することができる。
82.3	小江戸その1 佐原：利根川水運の中継基地として栄えた土地で風情ある景観で「北総の小江戸」として知られる。
93.7L	霞ヶ浦：琵琶湖に次いで日本で2番目に大きい湖。かつては海の入江であり、現在は豊かな自然を活かしたレンコン栽培などの農業が盛ん。
149.0	湯袋峠：茨城県石岡市と桜川市の境界にある標高250mの峠。南北に連なる筑波連山北部の峠の一つであり、弁天山と筑波山の間位置する。ハイキングやサイクリングの拠点として親しまれている。
154.0	小江戸その2 真壁の街並み：戦国時代末期に作られ、江戸時代初期に完成されたもので三百数十棟の見世蔵や土蔵・門などの歴史的建造物が今も残る。
196.8	小江戸その3 蔵の街とちぎ：江戸時代より例幣使街道の宿場町として、また舟運で栄えた問屋町として北関東の商都と呼ばれた。
221.2R	栗田美術館：伊万里焼や鍋島焼などの肥前磁器を専門とする世界最大級の陶磁美術館。約3万坪の豊かな自然に囲まれた広大な敷地内に、数々の名品を収蔵・展示している。
221.7L	あしかがフラワーパーク：四季折々の花々と光の演出が楽しめる花のテーマパーク。樹齢160年を超える名物の「大藤」や「白藤のトンネル」が有名。
228.1R	足利学校：現存する日本最古の学校の遺跡。起源には諸説あるが、室町時代に関東管領・上杉憲実が書籍を寄進し学規を定めて以降、全国から多くの学生を集め、儒学や医学などを教える最高学府として栄えた。
243.9	小江戸その4 桐生：江戸時代から絹織物の産地として「東の桐生」と称され繁栄した。当時の面影を残す土蔵や町屋、ノコギリ屋根の工場などが立ち並び、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されている。
272.5R	群馬県庁：本庁舎は地上33階建て・高さ153.8mで、道府県庁舎として日本一の高さを誇る。32階には無料展望ホールがある。
304.8R	クリクラ工場：宅配水ブランド「クリクラ」の国内最大規模の工場。波を打つような独特の曲線を描く外観が特徴。世界中の水を集めた複合見学施設「クリクラミュージアム」も併設している。

303.3R	赤城乳業 本庄千本さくら 5S 工場；国内屈指の生産規模を誇るアイスクリーム工場。「ガリガリ君」などを製造しており、アイス食べ放題も楽しめる予約制の工場見学が人気。
341.5	島田橋：坂戸市を流れる越辺川に架かる木造の沈下橋（冠水橋）。増水時にあえて水没させて流失を防ぐ構造で、江戸時代の風情を残す美しい景観から時代劇のロケ地としても有名。
345.4L	聖天宮：台湾人貿易商により難病治癒の記念として 1995 年に建立された台湾系道教の宮（神などが住む場所＝神社）。道教の最高神である三清道祖と道教の神々を祀っている。
353.5R	レーシングスポーツフジタ：小江戸川越・札ノ辻に店を構える老舗スポーツバイクショップ。30 年近い歴史を持つ「川越～直江津ロングファストラ」の主催や、レーシングチーム「アルホーク」を主宰。店主の藤田照夫氏は東京-大阪タイムトライアルの先駆者でもある。
353.6	小江戸その 4 川越：川越藩城下町として栄え、豪壮な蔵造りの商家が競って建てられ、古くから小江戸と称された。
367.3L	SAN-ESU BASE KURU：自転車関連の総合卸・東京サンエスが運営するサイクリスト向けの休憩スポット。週末にはソフトクリームやコーヒーを提供するカフェ「KURU」と、自社パーツに触れられるショールームが開かれ、多くの人で賑わう。
396.5L	日本橋(北 50m)：江戸時代に五街道の起点として整備され、日本の交通や商業の中心地となった要所。国の重要文化財である美しい石造りのアーチ橋が架かり、周辺は老舗や百貨店が立ち並ぶ東京を代表する歴史と文化の街として発展している。

(注)ペイペイでのお支払いについて

- ・paypay でのお支払いは、PayPay マネーのみ受け付けします。PayPay マネーライトでは受け付けできませんのでご了承ください。
- ・PayPay マネーでお支払に際しては、PayPay のアカウントにおいて本人確認の手続きが必要になります。

物販のご案内

ゴール受付会場にて販売します。

1. AR 日本橋 各種ウェア (Champion System 製、日本橋グッズ おまけ付) **特報 30%off** でご提供します

(1) Performance アームウォーマー (秋冬用)

- ・価格 ~~¥4,700~~ ¥3,300、サイズ男女共通、販売数：M:1、L:1

(2) Performance ニーウォーマー (秋冬用)

- ・価格 ~~¥5,700~~ ¥4,000、サイズ男女共通、販売数：M:2、L:1

(3) Tech アームクーラー (夏用)

- ・価格 ~~¥3,500~~ ¥2,500、サイズ男女共通、販売数：M:1、L:1

※ 販売案内・デザイン：https://www.ar-nihonbashi.org/ventes_devetements_202306/

3. 支払方法：いずれも現金またはペイペイ(注)にてお支払い下さい。現金の方はつり銭のないようご用意願います。